

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	English D		
英文授業科目名	English D		
開講年度	2004年度	開講年次	1年次
開講学期	1学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目Ⅰ		
開講学科・専攻	情報通信工学科 知能機械工学科		
担当教官名	酒井 邦秀		
居室	東1-716		

公開E-Mail	授業関連Webページ
k-sakai@e-one.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
<p>やさしい英語の本をたくさん読みます。 1年間で50万語読むことがとりあえずの目標です。 とんでもない数字のように思えるでしょうが、1ページに単語が一つしかないような絵本から少しずつレベルを上げていけば、だれでも達成できる数字です。1年後には半分くらいの人が英語国の小学校中学年の子どもが読むペーパーバックを読めるようになること、また3分の1くらいの人が小学校高学年の子どもの読む本（たとえばハリー・ポッター、ダレン・シャンなど）を読めるようになるはずです。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
<p>ありません。 学校英語や受験英語はむしろ邪魔になります。まっさらな頭ではじめましょう</p>

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
<p>ありません。</p>

【教科書等】
<p>教室で読む本も持って帰って読む本もこちらで用意します。 ただし、「読書記録手帳」（500円）を生協で買ってください。</p>

電気通信大学 平成16年度シラバス

【授業内容とその進め方】

業中はやさしい英語の本を読んでもらうほか、
ごくやさしい朗読テープを聴いてもらいます。
なお、他の人の読書を邪魔しないかぎり、何をしてもかまいません。
寝ていてもいいし、携帯でメールを送っていてもかまいません。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

少なくともレベル1の本が読めるようになっているかどうかを
試験、レポートなどでたしかめ、成績をつけます。

【オフィスアワー：授業相談】

随時。
家に持って帰った本を読み終わって、酒井の研究室に本を取り替えに来たときに、随時読書相談を行います。これまでは毎日3, 4人が来ています。みなさんも気軽にドアをノックしてください。

【学生へのメッセージ】

英語はもう嫌いだ、特に英語の授業は受けたくないという人に受講してほしいと思います。英語とのつきあいが変わります。

【その他】

1学期につき1000円を集めて、図書を買います。学期の終わりに好きな本を2冊持って帰ることができます。
12月または1月にTOEICを受験してスコア・シートを提出してください。提出されない場合は成績がつかないので、注意してください。